



3月25日 歩道も整備し安全安心な道路に



4月20日 記念セールに多くの方が来場



6月4日「きずな」「ひかる」を試験放鳥

7月1日 まめバスが新運行計画での運行を開始

利用者の利便性に配慮しつつ、運行費の上限額以内での継続的な運行のために、まめバスの運行ルートを見直しました。新ルートでは、要望の多かったキッコーマン総合病院への乗り入れを行うなど利便性を向上させています。

3日 根本崇市長が退任

6期にわたり市政を担った根本前市長が退任し、多くの市民に見送られながら退任しました。

4日 鈴木有市長が就任

集まった多くの市民に出迎えられ初登庁。市民を前にあいさつし、抱負を語りました。

12月8日 安心安全な玄米黒酢散布でブランド米

農薬に代わって玄米黒酢を、目吹と今上、船形、小山、木野崎、関宿、木間ヶ瀬の7地区で、市内水田耕作地の半分以上に当たる約511ヘクタールの水田で一斉散布しました。今後も作付面積の拡大を進め、ブランドの普及に取り組みます。

10月1日 甲状腺超音波(エコー)検査費用の一部助成

福島第一原子力発電所事故による、子どもの健康に対する保護者の不安を軽減するため、市では検査費用の一部助成を開始しました。検査は5分程度で終わり、安全で痛みもありません。結果は1か月程度で郵送されます。12月末現在で582人の申請がありました。

1日 「中央小教育史料館」がリニューアル

教育史料館は、耐震化工事のため休館していましたが、10月からリニューアルオープンしました。以前からの教育史料に加え、教育双六コーナーの拡張や童謡作曲家である山中直治先生の資料などを追加展示しています。

11月1日 東部小学校付近でゾーン30を市内初導入

東部小学校と中学校周辺で最高速度が時速30キロメートルに規制される「ゾーン30」を導入しました。区域の入口には交通標識を設置し、区域内では交通規制に加え、車道の中央線を抹消し、車道幅員を狭くしています。

29日 北部小児童がインターネット回線で交流会

北部小学校の5年生とオーストラリアのアーミデイル市公立学校の同年代の児童が、外国語活動授業の一環として、インターネット回線を利用した交流会を行いました。英語によるあいさつのは、互いの国や学校の紹介、歌の送りあいなどをして、異なる文化を持つ人たちと楽しく交流しました。

8月6日 野田市最大のまつりが65回目の記念開催

「野田夏まつり 躍り七夕」が今年65回目の記念大会として開催され、市内小学生120人が揃いの法被を着て「野田おどり」を踊りながら本町通りを練り歩くこどもおどりパレードや、新たに公募したイメージキャラクター「野田の『のんちゃん』」を使ったスタンプラリーなどの新たな企画で来場した11万7,000人の方に楽しんでいただきました。

21日 保育士のための合同就職説明会を初開催

保育所の待機児童対策として、市内保育所に勤務を希望する方を対象に、合同就職説明会を開催しました。運営法人が各ブースで個別相談に応じ、当日は約39人が来場しました。

12月10日 年末の防犯体制の強化に市内一斉パトロール

人の動きが慌ただしく犯罪が起きやすい年末に向けて、事件・事故を未然に防止するために、防犯組合の17支部約2,000人と市、野田警察署が連携して、年末一斉パトロールを行いました。

14日 まめバスの利用者が400万人を達成

平成16年1月から運行を開始したまめバスの総利用者数が、12月14日に400万人を達成しました。400万人達成記念事業として、まめバス特製のオリジナルグッズがもらえる達成日クイズなどを行いました。

9月1日 市内全ての都市公園で火気の使用を禁止に

スポーツ公園などでは、多くの方がバーベキューやキャンプに利用していますが、ごみの不法投棄や路上駐車などの迷惑行為が発生していました。市では注意喚起でマナー向上に期待してきましたが、改善が進まないことから市内の都市公園で火気の使用を禁止しました。



10月1日 甲状腺超音波検査で健康不安を軽減



11月1日 速度制限で安全安心な生活道路を確保



12月10日 年末パトロール前の出発式で防犯意識を新たに